



佐倉南高校の再編について②（令和2年度入学生用）

◆ 三部制定時制とはどのような高校ですか？ 授業は夜だけになるのですか？

- 午前部、午後部、夜間部の三つの部からなる新しいタイプの定時制です。それぞれの部で1日4時間の授業があり、他の部の科目を履修する（例えば、午前部の生徒が午前中4時間、午後2時間の授業を履修する）などにより3年間での卒業が可能です。また、学年による教育課程の区分を設けない単位制、2学期制の高校となります。
- 「定時制の課程」は、「夜間その他特別の時間又は時期において授業を行う課程（つまり、朝から夜まで授業を用意できる教育課程）」と定義され、修業年限は「3年以上」です。卒業に必要な単位数や学習指導要領上の扱いは全日制と同様です。三部制となり単位制を導入する本校は、修業の選択幅を広げた学校となるのです。

◆ 定時制と全日制とは、何が異なるのですか。進路等で影響はありませんか。

- 卒業証書は、「本校普通科の課程を修了したことを証する」となり、現在と変わりません。
- 先行する県内の三部制高校と現在の佐倉南高校の進路状況はあまり変わりません。大学等の推薦は、本人の高校生活の実績が評価されるものであり、三部制になることが影響するものではありません。
- 三部制の教育課程においても、「共生社会に向けた学び」や「情報を活用した学び」など、これまでの特色を生かした教育活動を発展・継承してまいります。

◆ 三部制定時制高校になることで、学校の雰囲気は変わってしまいますか。

- 三部制移行後も、印旛特別支援学校さくら分校が併設されます。令和4（2022）年度からは、佐倉東高校定時制の生徒が夜間部に転入し、三部制の新入生と学びます。
- 集団の学びの良さを残すため、三部制移行後の入学生について、制服は標準服として原則着用とする方向（佐倉東高定時制から転入する生徒については制服なし）で検討しています。
- 今後の社会は、多文化共生社会と言われています。本校では、多様な学びが共存する中で社会性を育み、一人一人が自律し、自立していくためのきめ細やかな指導ができる学校を目指してまいります。